

延小だより

No. 34

令和3年 1月18日(月)発行 行橋市立延永小学校



ホームページのQRコード

新型コロナウイルス感染症防止に向けた 「緊急事態宣言」を受けて...



新型コロナウイルス感染症については、昨年よりさまざまな制約の中で防止に努めてきましたが、先週、福岡県も2度目の「緊急事態宣言」が出されました。

今回、学校に前回のようない臨時休校をすることは求められていませんが、これまで行ってきた感染予防のための行動を再度確認し、徹底していくことが必要です。

8日(金)の児童集会の中で、教頭先生がお話して下さったことを、あらためて確認するとともに、ご家庭でのご協力をお願いいたします。

<前略>... 新型コロナウイルス感染症に関しては、みなさんもよく知っているとおおり、「第3波」と言われ去年の12月頃から感染者が一気に増え続けています。

この広がりを考えると、いつ、自分が感染してもおかしくない状況です。

そこで、あらためて全校のみなさんに確認しておきたいことを2つお話しします。

1つめは、これまで行ってきた感染症予防をもう一度徹底するということです。

「朝の検温」... ほとんどの人は体温を測って登校してきていますが、まだ、忘れてくる人もいます。必ずおうちで、熱を測って来てください。

「マスクの着用」... つけていなかったり、つけていても鼻が出ていたりする人をたまに見かけます。キチンとつけるようにしてください。

「手洗い」... 冬は水が冷たいからと言って、ちょっと手をぬらすだけで済ますのはダメです。手洗い場に貼ってある「手洗いの仕方」や保健委員さんが紹介してくれた「手洗い体操」を参考に、よく手を洗ってください。

その他にも、感染症予防に関しては、「3密を避ける」などがありますので、担任の先生の指示をよく聴くようにしてください。

<中略>... 次に2つ目です。2つ目は、新型コロナウイルス感染症に伴う

「差別」や「いじめ」をしないということです。

今から話すことは延永小のことではありません。違う学校のことですが、よく聴いてください。「休んでいる人のことを『〇〇さん、コロナじゃない?』」、「この教室にコロナの人がいたら、最悪だよね。」といった発言があったそうです。みなさん、どう思いますか?

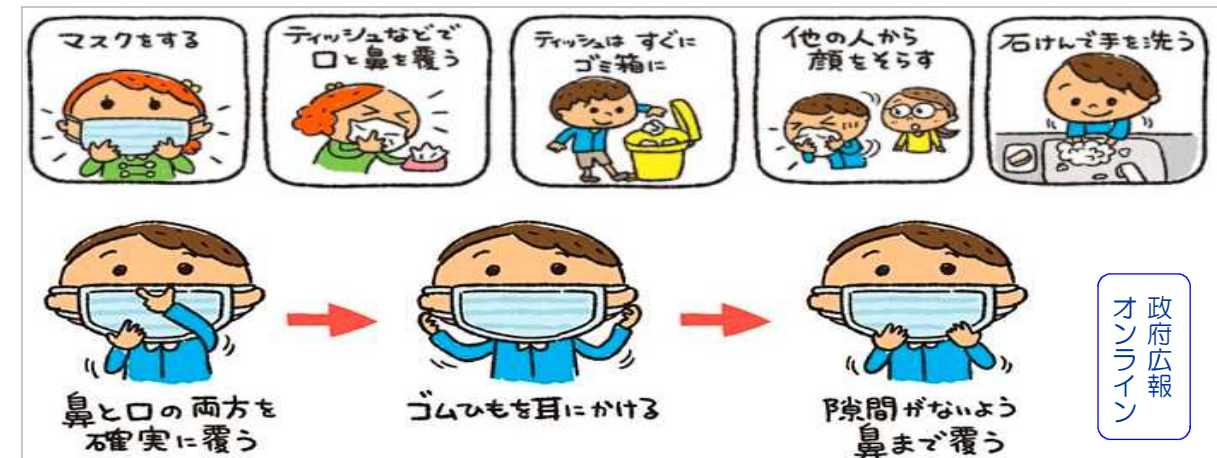


保護者の皆さまへ

この度、福岡県に「緊急事態宣言」が出されたことを踏まえて、学校でも感染予防対策の徹底に努めているところです。お子様の健康観察等には、これまでと同様、ご配慮をお願いいたします。

また、下記の場合は登校を控えるとともに、速やかに学校への連絡を重ねてお願いいたします。

- * 児童及び同居家族に発熱等の風邪症状がある場合
- * 児童並びにその同居家族が濃厚接触者に特定された場合、及び児童が新型コロナウイルスの検査を受けた場合



政府広報オンライン

教頭先生は、新型コロナウイルスが怖い。「かかったら、どうしようか...。」と不安です。でも、それ以上に、こんな「差別」や「いじめ」のような発言をする人がいたら、もっといやです。本当に体の調子が悪いのに、言い出せずに我慢してしまうかもしれないし、言い出しても「コロナかも...」とか言われたら悲しいです。そして、もし本当に新型コロナウイルス感染症になったら、友達が一人もいなくなるような気がします。

最初に言ったように、今は、いつ誰が感染してもおかしくない状況です。かからないための予防が一番ですが、予防をしていてもかかることがあります。かかった人が安心して治すことができるように、「差別」や「いじめ」ではなく、みんなが支えてくれる延永小学校にしていきたいと思います。

みなさんは「コロタイジャー」を覚えていますか? 「衛生ビーム」と「思いやりビーム」がありましたね。今日の予防についてのお話は「衛生ビーム」です。「差別」「いじめ」のお話は「思いやりビーム」です。この2つがあふれる学校にしていきたいと思います。

